

「恵比寿麦酒祭り」の売上金相当額の一部を気仙沼市の少年野球チームへ

サッポロホールディングス（株）は、被災地の子どもたちの健康増進を推進する宮城県（一社）気仙沼市体育協会へ「恵比寿麦酒祭り（注1）」での売上金相当額の一部を寄付します。

東日本大震災の影響を受け、野球練習場の確保が困難となっている気仙沼市の学童野球・少年野球チームの子どもたちの練習場不足を少しでも補えるよう、バッティングセンター利用券 250 冊を寄付し、東北の将来を担う次世代育成の一助にさせていただきます。

サッポログループでは、今後も復興支援の重点テーマとして「物産品の消費促進」「情報発信」「次世代育成」の3点を掲げ取り組んでいきます。

（注1）恵比寿麦酒祭りについて

恵比寿の地ならびにエビスビールを育んでくださった方への感謝の気持ちとともに、日本のビール文化をより豊かなものにするを目的に、2009年から毎年9月に本社所在地である恵比寿ガーデンプレイスで開催しているビアフェスティバル。

記

1. 支援金について

- （1）支援金額 50万円
内訳：バッティングセンター利用券（回数券）250冊（1冊11枚綴り）
対象チーム：12チーム（昨年より1チーム増加）
- （2）寄付先 （一社）気仙沼市体育協会

2. 贈呈式について

- （1）日 時 2017年10月10日（水）17:00~
- （2）場 所 （株）気仙沼フェニックス（バッティングセンター）
住所：気仙沼市松崎柳沢 228-77 電話：0226(25)8567
- （3）出席者 （一社）気仙沼市体育協会 会長 斉藤 勝一
副会長 熊谷 和彦
（株）気仙沼フェニックス 代表取締役 千葉 清英
サッポロホールディングス（株）コーポレートコミュニケーション部
部長 梅里 俊彦

以上